



問 道の駅の後背地の利用計画の進捗状況は

答 令和4年度の早い段階で方向性を確立したい

ストリートスポーツパークが隣接されているので複合的な利用はできないのか。

問 後背地の利用計画の進捗状況は。

産業課長 現在、町では後背地を含めた既存の道の駅エリア一帯に対し、民間活力を活用しながらの建築手法、P

F I等を取り入れた先進地の事例調査の実施や道の駅として必要な直売所機能、商業施設機能（町の特産品との開発販売を含む）、飲食機能を組み込んだレイアウト等の提案調査、民間と連携したテナント誘致の方法など、今後の道の駅のあり方、後背地の利活用について関係課内での調

査・協議を鋭意進めています。令和4年度の早い段階で道の駅の方向性を確立し、議会全員協議会で報告をさせていただき、プロポーザル方式等での民間事業者と連携した事業スキームを構築して事業を展開していければと考えています。



問 今後の町の農業について

答 米価が下落していく中、小規模農家をどう支援していくかが町の大きな課題

問 認定農業者の育成はどうなっているか。

産業課長 認定農業者の状況ですが、令和2年度に30代、40代が各1名、令和3年度に50代1名が加わり、現在29名です。今後につきましては、「実質化された

※人・農地プラン」の実現に向けまして、地域に出向き、認定農業者を含めた大規模農家の方及び家族経営等の小規模農家の方、双方の農業者の意向について話し合いを実施するなど、農地の集積・集約化に向けた環境づくりを目指

していきます。

※人・農地プランとは…地域の農業者の後継者不足、耕作放棄地の増加など、人と農地の問題を解決するための計画。

詳しくは→

